

Ⅱ ご み

1 概要

令和元年度におけるごみ処理フローシートは、図2-1のとおりである。

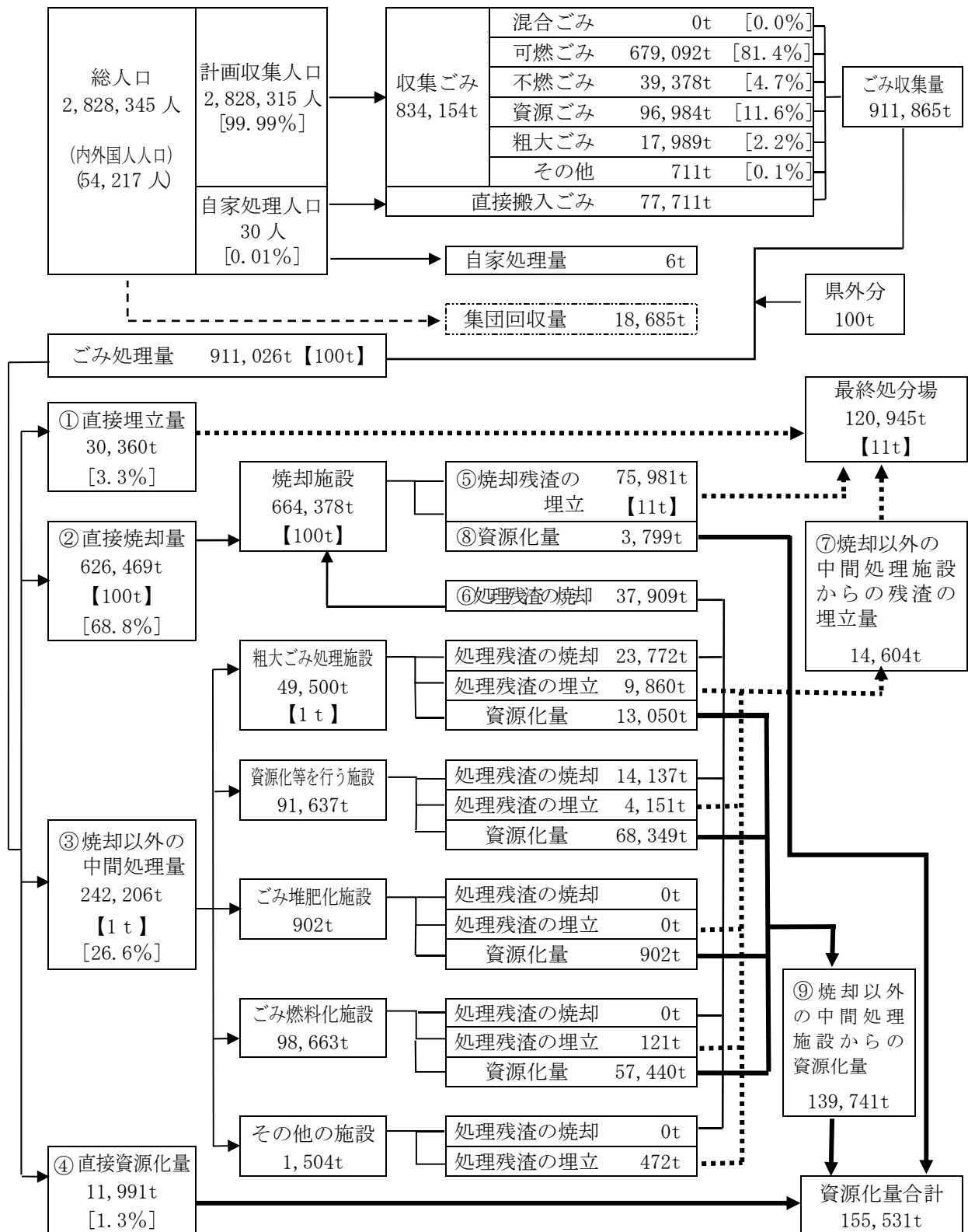


図2-1 ごみ処理フローシート (令和元年度)

- (注) 1 県外分とは、愛媛県今治市からの受託分であり、処理量では【 】内に表記し、外数としている。
 2 その他の施設とは、焼却施設、粗大ごみ処理施設以外の施設で、資源化を目的とせず埋立処分のための破碎、減容化等を行う施設等をいう。
 3 計量値の差や水分の蒸発などの理由により、排出量と処理量は一致しない場合がある。
 4 端数処理のため、割合の合計が一致しない場合がある。

2 処理人口、分別状況及び収集処理手数料

(1) 処理人口

ごみ処理人口の推移は、表2-1及び図2-2のとおりである。平成25年度にほとんどが計画収集人口となって以降、自家処理人口はほぼ横ばいである。

表2-1 ごみ処理人口の推移（平成27年度～令和元年度）

（単位：人）

年度	区分	計画収集人口 (A)	自家処理人口 (B)	計画処理区域内人口 (A+B)
H27		2,864,107	25	2,864,132
H28		2,858,611	25	2,858,636
H29		2,850,181	30	2,850,211
H30		2,840,112	31	2,840,143
R1		2,828,315	30	2,828,345

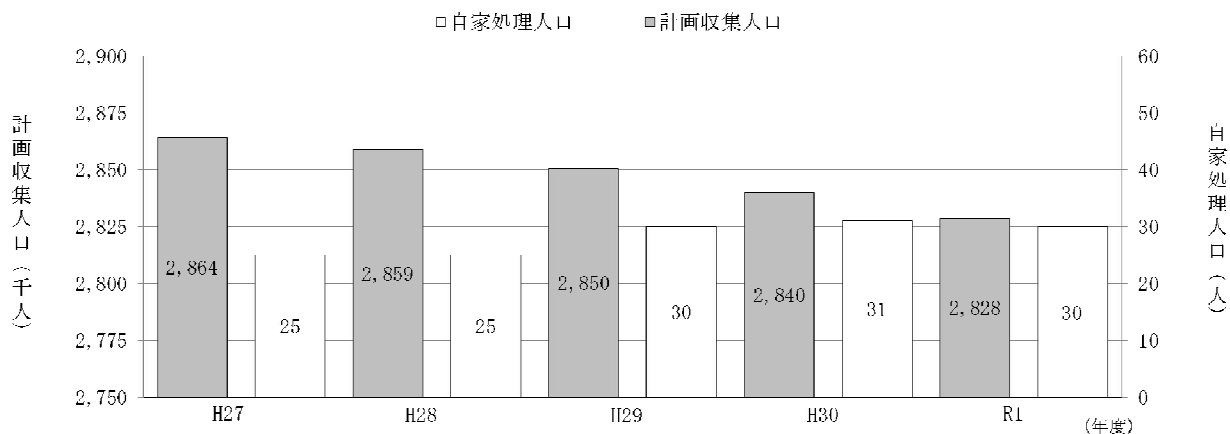


図2-2 ごみ処理人口の推移（平成27年度～令和元年度）

(2) 分別状況

ごみの資源化を促進するため、分別収集の取組が進められており、各市町におけるごみの分別収集の状況は、図2-3のとおりである。可燃、不燃、資源、粗大などと大きく分類した5種類分別や、資源ごみをさらに細分類し、22種類分別としている市町がある。

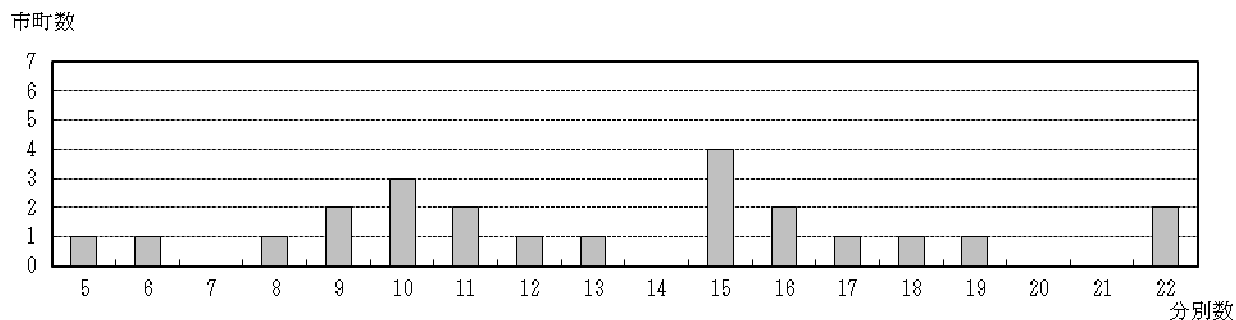


図2-3 各市町における分別収集の状況（令和元年度）

（注）分別数は、排出者がごみを排出する際に分ける必要のある数を計上している。例えば、資源ごみとして缶、びん、ペットボトルを分けて収集している場合、資源ごみの分別数は3を計上する。

(3) 収集処理手数料

各市町の生活系ごみ収集処理の有料化状況は、表 2-2 のとおりである。

令和元年度末で、生活系ごみの収集処理を有料化している市町は、23 市町のうち、可燃ごみが 13 市町、不燃ごみが 10 市町、粗大ごみが 11 市町である。また、排出者が直接搬入する生活系ごみを有料化している市町は、可燃ごみが 10 市町、不燃ごみが 9 市町、粗大ごみが 11 市町である。

また、事業系ごみの収集処理を有料化している市町は、可燃ごみが 21 市町、不燃ごみが 17 市町、粗大ごみが 14 市町である。

表 2-2 市町のごみ収集処理の有料化状況（令和元年度）

区 分			可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ (紙類)	粗大ごみ	そ の 他
有 料 化 市 町 数	生活系	収集ごみ	13	10	3	11	3
		直接搬入	10	9	3	11	4
	事業系	収集ごみ	21	17	11	14	9
		直接搬入	23	20	12	20	10

- (注) 1 有料化とは、市町等がごみ収集処理についての手数料を徴収する行為を指す。なお、手数料を上乗せせずに販売される一定規格のごみ袋（指定袋）の使用を排出者に依頼する場合には、有料化に該当しない。
- 2 直接搬入とは、排出者が直接処理施設に持ち込む場合を指す。
- 3 事業系ごみについて、収集許可業者が処理施設に搬入する際に市町等が手数料を徴収する場合は、収集ごみの有料化として取扱う。
- 4 有料化でない市町については、手数料を徴収しない場合と、市町において当該区分を収集しない場合がある。

市町別計画処理区域内人口、ごみの分別、収集運搬及び手数料の状況は、IV資料編の資料一表 7 及び表 8 に示すとおりである。

3 排出量

(1) 収集形態別収集量，直接搬入ごみ量及び自家処理量

収集形態別収集量，直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移は，表 2-3 のとおりである。

表 2-3 収集形態別収集量，直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移（平成 27 年度～令和元年度）
（単位：t/年）

区分 年度	収集形態別収集量				直接搬入 ごみ	排出量 合計	自家 処理量	自家処理量を 含めた排出量
	直 営	委 託	許 可	計				
H27	173,509	367,898	309,295	850,702	69,666	920,368	5	920,373
H28	157,391	370,229	310,365	837,985	68,141	906,126	5	906,131
H29	149,882	375,952	309,120	834,954	71,545	906,499	6	906,505
H30	142,831	374,753	311,846	829,430	78,839	908,269	5	908,274
R1	136,277	387,918	309,959	834,154	77,711	911,865	6	911,871

（注）県外分は含まない。

(2) 1人1日当たりのごみ排出量

1人1日当たりのごみ排出量の推移は，表 2-4 及び図 2-4 のとおりである。1人1日当たりのごみ排出量は，平成 12 年度までの増加から転じ，平成 13 年度以降は漸次減少していたが，平成 23 年度は微増し，以降横ばいで推移している。また，全国平均と比較すると，平成 29 年度までは広島県のほうが低い値になっていたが，平成 30 年度から広島県のほうが高い値になっている。

表 2-4 1人1日当たりのごみ排出量の推移（平成 27 年度～令和元年度）
（単位：g/人・日）

年 度	H27	H28	H29	H30	R1	全国平均 (令和元年度)
1人1日平均 排出量	878	866	871	876	881	877

（注）1人1日当たりの排出量 = (排出量 (g) / (計画収集人口 × 365 又は 366 日))

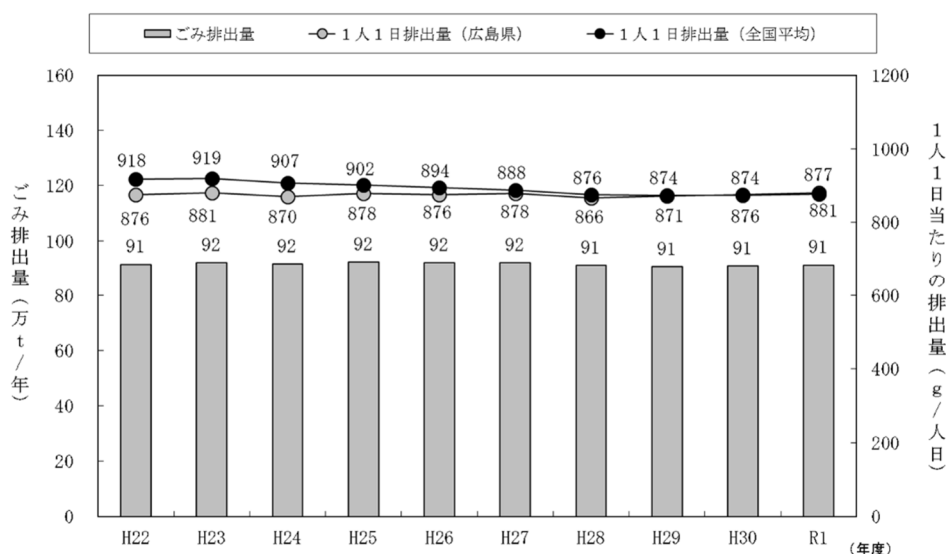


図 2-4 ごみ排出量と1人1日当たりの排出量の推移（平成 22 年度～令和元年度）

(3) 生活系及び事業系ごみの排出量

生活系及び事業系ごみの排出量の推移は、表 2-5 のとおりである。令和元年度は前年度と比べ、生活系ごみは増加しているが、事業系ごみは減少している。

表 2-5 生活系及び事業系ごみの排出量の推移（平成 27 年度～令和元年度）

(単位：t/年)

年 度	H27	H28	H29	H30	R1
生活系ごみ	572,229	558,765	558,669	551,876	560,302
事業系ごみ	348,139	347,361	347,830	356,393	351,563
合計(排出量)	920,368	906,126	906,499	908,269	911,865

(注) 県外分は含まない。

(4) 集団回収量

生活系ごみのうち、古紙類、空き缶など直接資源化が可能なものについては、市町等のごみ収集によらず、自治会などの住民団体による集団回収で収集され、資源化されているものもある。

令和元年度における集団回収量（集団回収のうち、市町等が用具の貸出、補助金等の交付等により市町等が関与（把握）しているものの量をいう。以下同じ。）は、18,685t であり、集団回収量を加味したごみの排出量は、930,550t（1人1日当たり 899g）である。

集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移は、表 2-6 のとおりである。

表 2-6 集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移（平成 27 年度～令和元年度）

(単位：t/年)

年 度	H27	H28	H29	H30	R1
集団回収量	22,974	21,464	20,312	19,863	18,685
集団回収量を加味した排出量	943,342	927,590	926,811	928,132	930,550
生活系	595,203	580,229	578,981	571,739	578,987
事業系	348,139	347,361	347,830	356,393	351,563
集団回収量を加味した 1人1日あたりの排出量 (g/人・日)	900	887	891	895	899

(注) 1 集団回収量を加味した排出量 = (収集量) + (直接搬入量) + (集団回収量)

2 生活系・事業系の内訳において、集団回収量は生活系として計上した。

※ 国が公表する全国集計では、平成 17 年度分の公表時から、集団回収量を加味した排出量を「ごみ総排出量」と位置づけている。

市町別の収集量、直接搬入ごみ量、自家処理量、集団回収量及び収集形態別収集量は、IV資料編の資料一表 9 及び表 10 に示すとおりである。

4 処理量

(1) 処理量の推移

令和元年度における県内のごみ処理量は911,026t（愛媛県今治市からの受託分101tを含む。）で、その内訳は、直接埋立量が30,360t、直接焼却量が626,469t（受託分100t）、焼却以外の中間処理量が242,206t、（受託分1t）直接資源化量が11,991tである。

以上の処理量の推移は、表2-7及び図2-5のとおりである。

表2-7 ごみ処理量の推移（平成27年度～令和元年度）

（単位：t／年）

年 度	直接埋立量	直接焼却量	焼却以外の中間処理量	直接資源化量	合 計
H27	26,515	615,280	267,096	13,090	921,981
H28	26,150	602,638	263,180	13,831	905,798
H29	27,314	600,784	264,955	13,271	906,324
H30	29,767	600,245	267,566	12,562	910,140
R1	30,360	626,469	242,206	11,991	911,026

- (注) 1 数値には県外からの受託分を含む。
 2 可燃ごみを焼却施設へ運搬するために圧縮処理するものは、直接焼却量に含む。

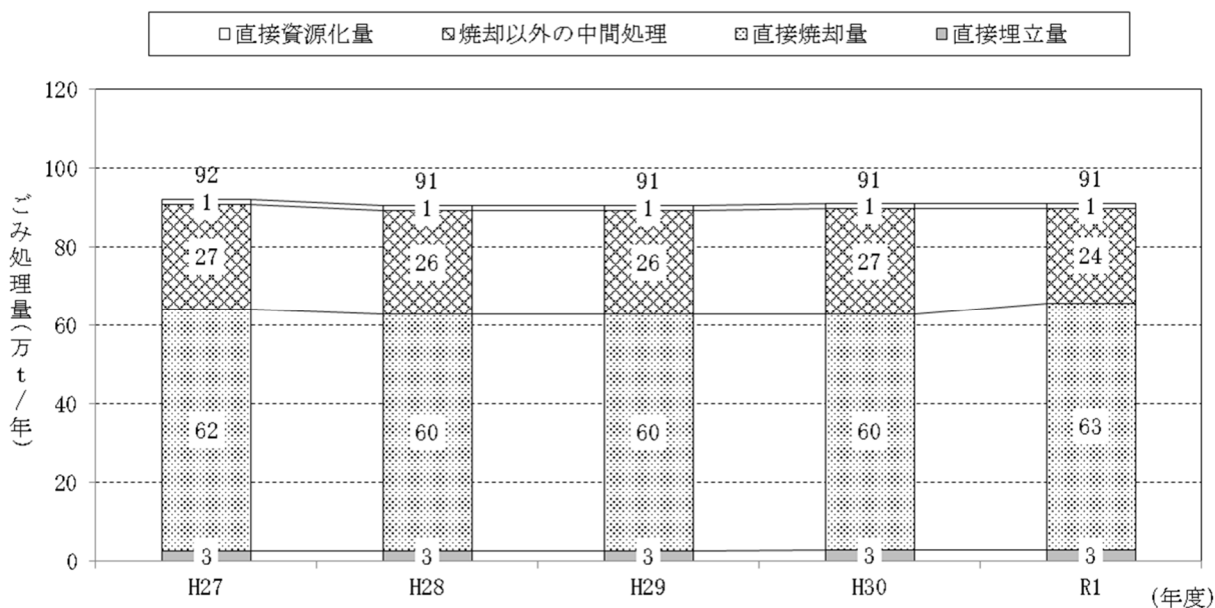


図2-5 ごみ処理量の推移（平成27年度～令和元年度）

(2) 処理方法別の処理量の推移

ごみ処理量を埋立量、焼却量及び資源化量の3種類に分類した場合の量の推移は、表2-8のとおりである。

直接埋立を行っていたごみは、分別資源化による減量化、可燃ごみの燃料化処理や焼却残渣の熔融処理、セメント原料化等による資源化などにより、平成15年度以降、埋立量が大幅に減少し、最近ではほぼ横ばいである。

また、直接焼却量についても、可燃ごみの燃料化処理の本格的な稼働により、平成16年度以降、大幅に減少し、最近ではほぼ横ばいである。

市町別の処理方法別の処理量は、IV資料編の資料一表11に示すとおりである。

表2-8 埋立量、焼却量及び資源化量の推移（平成27年度～令和元年度）

（単位：t/年）

区 分		年 度				
		H27	H28	H29	H30	R1
埋 立 量	①直接埋立量	26,515	26,150	27,314	29,767	30,360
	⑤焼却残渣の埋立量	72,706	69,008	69,562	73,282	75,981
	⑦処理残渣の埋立量	14,545	13,338	14,121	15,143	14,604
	合 計	113,766	108,496	110,997	118,192	120,945
焼 却 量	②直接焼却量	615,280	602,638	600,784	600,245	626,469
	⑥処理残渣の焼却量	29,428	30,198	32,676	37,366	37,909
	合 計	644,708	632,836	633,460	637,611	664,378
資 源 化 量	④直接資源化量	13,090	13,831	13,271	12,562	11,991
	⑧焼却施設からの資源化量	9,466	9,060	8,627	7,717	3,799
	⑨焼却以外の中間処理施設からの資源化量	158,562	156,771	155,413	154,998	139,741
	合 計	181,118	179,662	177,311	175,277	155,531

- (注) 1 県外からの受託分を含む。
2 区分欄の番号は、7ページのごみ処理フローシートの番号と同一である。

5 ごみ処理施設の整備状況と処理実績

(1) 施設整備状況

本県におけるごみ処理施設の整備状況は、表2-9のとおりである。

令和元年度中に稼働実績がある焼却施設は、全部で20施設あり、機械化バッチ焼式が4施設、准連続焼式が4施設、全連続焼式が12施設ある。資源化等を行う施設は23施設、粗大ごみ処理施設は13施設、燃料化処理施設は4施設、保管施設は35施設ある。

表2-9 ごみ処理施設の施設数及び処理能力の推移（平成27年度～令和元年度）

区 分		年 度				
		H27	H28	H29	H30	R1
焼 却 施 設	固定バッチ式（施設数）	0	0	0	0	0
	能力（t/日）	0	0	0	0	0
	機械化バッチ式（施設数）	6	6	5	5	4
	能力（t/日）	133	133	107	107	92
	准連続式（施設数）	7	6	6	6	4
	能力（t/日）	587	482	482	482	294
	全連続式（施設数）	10	11	11	12	12
	能力（t/日）	2,550	2,550	2,655	2,805	2,785
	計（施設数）	23	23	22	23	20
	能力（t/日）	3,270	3,270	3,244	3,394	3,171
	資源化等を行う施設（施設数）	26	26	26	25	23
	能力（t/日）	607	609	609	605	592
	粗大ごみ処理施設（施設数）	14	14	14	15	13
	能力（t/日）	399	399	399	409	361
燃料化処理施設（施設数）	7	7	7	6	4	
能力（t/日）	550	550	550	534	390	
保管施設（施設数）	38	38	37	37	35	
能力（m ² ）	17,958	17,958	17,805	18,148	18,294	
合 計（施設数）	108	108	106	106	95	
能力（t/日）	4,826	4,828	4,802	4,942	4,514	
能力（m ² ）	17,958	17,958	17,805	18,148	18,294	

(注) 1 各年度中に稼働実績がある施設を計上している。

2 焼却施設の区分は次のとおりである。

- ・固定バッチ式 … 固定された火格子により間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・機械化バッチ式 … 固定バッチの一部を機械化し間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・准連続式 … 連続焼却を行う方式で、1日16時間稼働。
- ・全連続式 … 連続焼却を行う方式で、24時間連続稼働。

※ 連続焼却方式：ごみの供給、移動・攪拌、焼却灰の排出等が連続的に機械装置で運転管理できる施設。

(2) 処理実績

本県におけるごみ処理施設（焼却施設・資源化施設・粗大ごみ処理施設・燃料化処理施設・保管施設）の位置図は、図2-6から図2-8、処理実績等の一覧表は、表2-10から表2-15のとおりである。

【凡 例】

○ 1 ～ ○ 20 : 施設番号 (焼却施設)

□ 1 ～ □ 4 : 施設番号 (燃料化处理施設)

組合名 : 一部事務組合構成区域

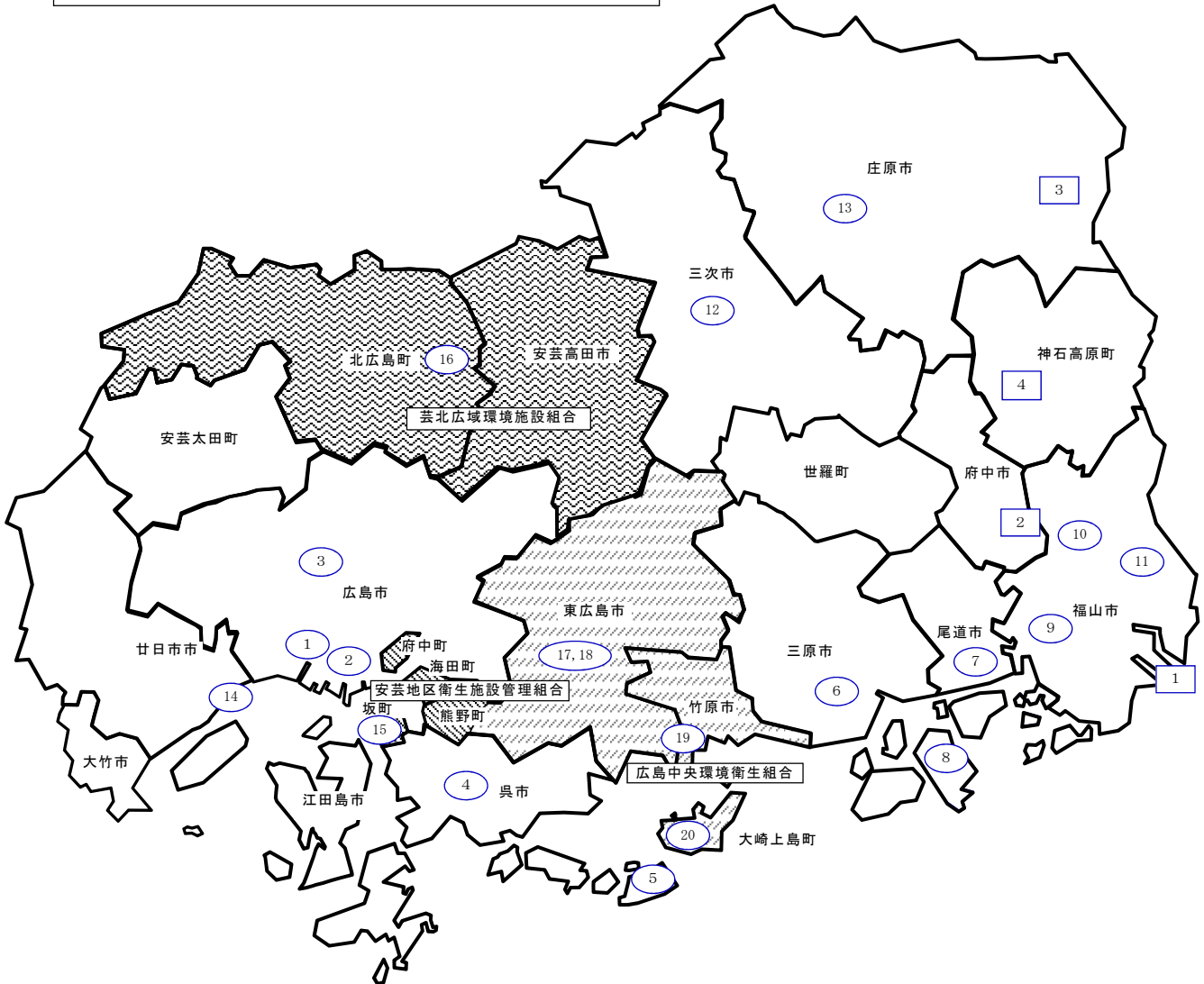


図 2 - 6 焼却施設及び燃料化处理施設の位置図 (令和元年度)

【凡 例】

○ 1 ~ ○ 23 : 施設番号 (資源化施設)

□ 1 ~ □ 13 : 施設番号 (粗大ごみ処理施設)

組合名 : 一部事務組合構成区域

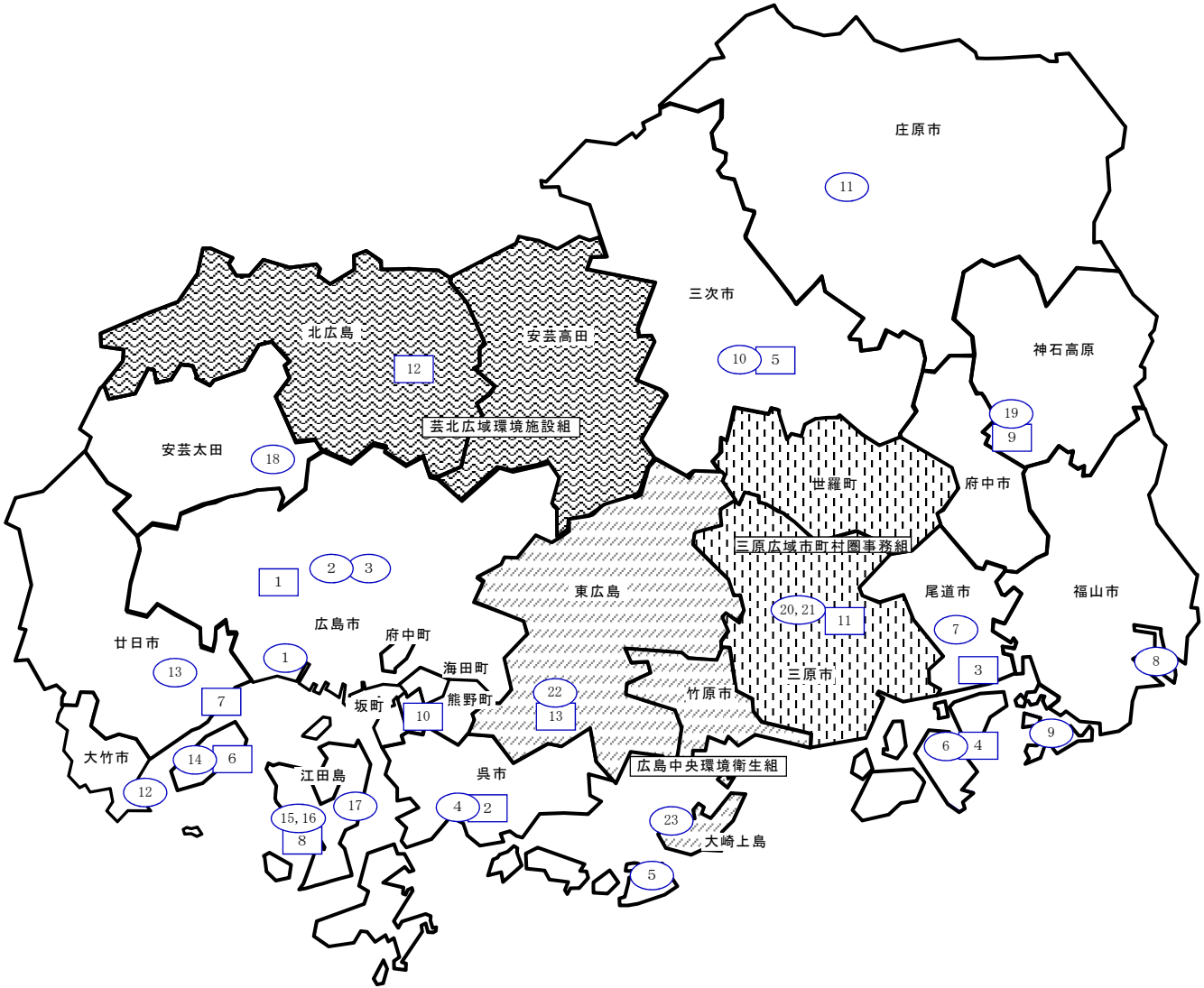


図 2 - 7 資源化施設及び粗大ごみ処理施設の位置図 (令和元年度)

【凡 例】

○ 1 ~ ○ 37 : 施設番号 (保管施設)

■ 組合名 : 一部事務組合構成区域

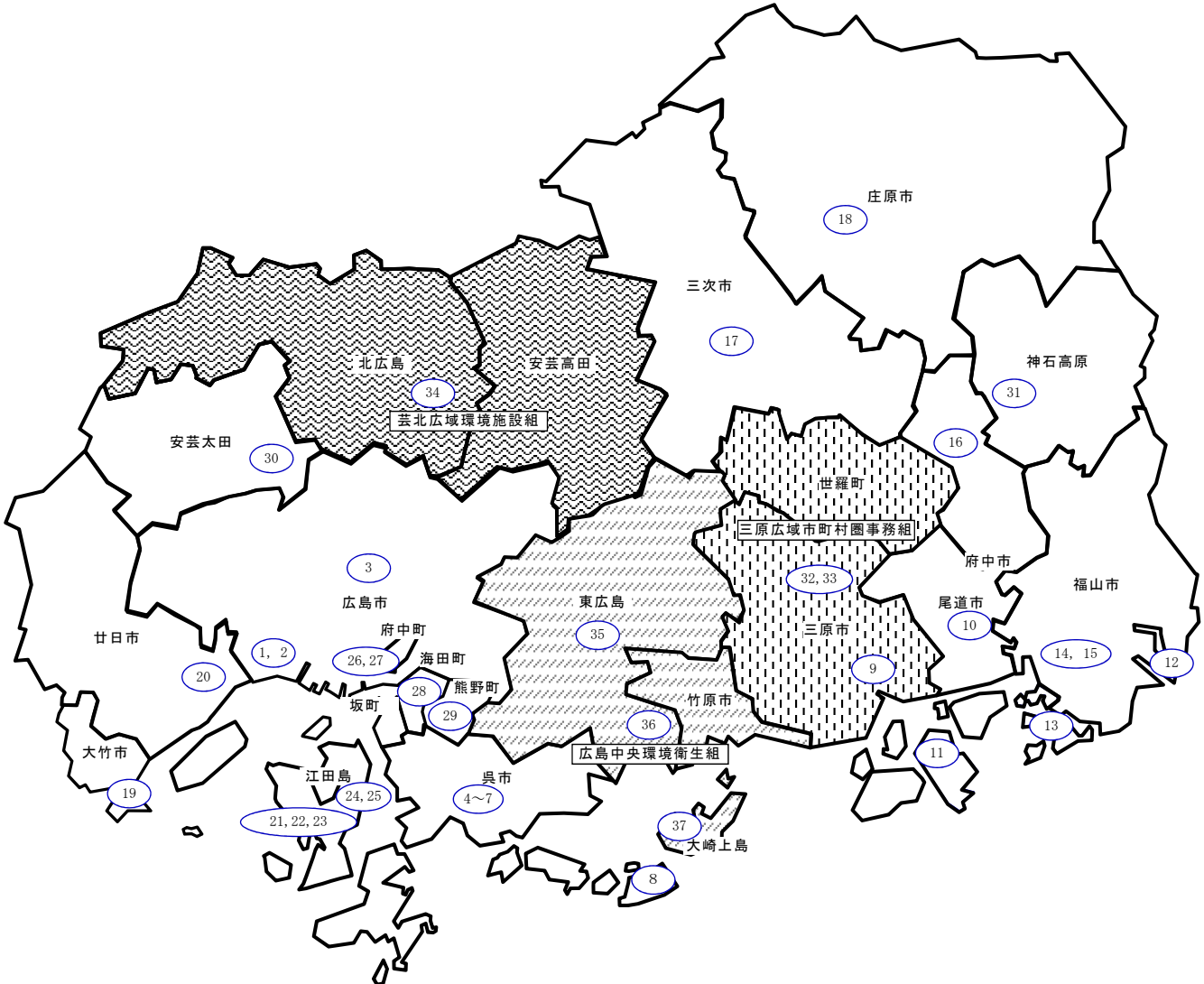


図 2 - 8 保管施設の位置図 (令和元年度)

表2-10 焼却施設及び処理実績等一覧表（令和元年度）

施設番号	処理方式	市町、事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象						公称能力 (t/日)	基数	年間処理量 (t/年度)	余熱利用の状況	資源化量 (t/年度)	発電能力 (kW)	発電効率 (%)	総発電量 (MWh)	灰処理設備		施設改廃等	運転管理体制		
						混合 ごみ	可燃 ごみ	不燃 ごみ	資源 ごみ	粗大 ごみ	処理残さ その他									焼却灰	飛灰				
1	全	広島市	広島市中区南吉島一丁目5-1	広島市中工場	2003	○					○	600	3	136,933	場内温水 場内蒸気 発電（場内利用、場外利用）	29	15,200	14	51,766	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
2	全	広島市	広島市南区東雲三丁目17-1	広島市南工場	1988	○					○	300	2	60,554	場内温水 場内蒸気 場外温水 発電（場内利用、場外利用）	0	1,400	14	10,624	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
3	全	広島市	広島市安佐南区伴北四丁目3990	安佐南工場焼却施設	2013	○					○	400	2	107,394	場内温水 場内蒸気 発電（場内利用、場外利用）	351	10,760	19	41,517	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
4	全	呉市	呉市広多賀谷三丁目9-3	クリーンセンターくれ（第3工場）	2002	○					○	380	3	76,353	場内温水 場外温水 発電（場内利用、場外利用）	458	7,000	18	30,092	溶融処理	セメント固化 薬剤処理 資源処理	変無	委託		
5	機	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター（ごみ処理施設）	1997	○						7	1	1,118	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	直営		
6	准	三原市	三原市八坂町10227	三原市清掃工場	1999	○					○	180	2	34,096	場内温水	0				無し	セメント固化 薬剤処理	変無	一部委託		
7	准	尾道市	尾道市長者原一丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994	○					○	120	2	33,858	場内温水、場外温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
8	准	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因島クリーンセンター	1990	○					○	50	2	9,304	場外温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	一部委託		
9	全	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市新西部清掃工場	1980	○						150	2	27,054	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	委託		
10	機	福山市	福山市新市町大字下安井3328-6	福山市新市クリーンセンター	1994	○						30	2	5,145	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	一部委託		
11	准	福山市	福山市神辺町字上御領3000-7	福山市深品クリーンセンター	1994	○						80	2	18,812	場内温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
12	全	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○					○	90	2	11,455	場内温水、場外温水	0				無し	薬剤処理	変無	委託		
13	機	庄原市	庄原市一木町266-2	庄原市備北クリーンセンター	1990	○					○	40	2	6,364	利用無し	0				無し	無し	変無	一部委託		
14	全	廿日市市	廿日市市木材港南12-8	はつかいちエネルギーグリーンセンター	2019	○					○	150	2	39,685	発電（場内利用、場外利用）、場外温水	154	3,140	21.6	19,788	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託		
15	全	安芸地区	安芸郡坂町21322-8	安芸クリーンセンター	2002	○					○	130	2	31,945	発電（場内利用、場外利用）	528	1,360	12.5	7,405	溶融処理 その他	無し	変無	委託		
16	准	芸北広域	山県郡北広島町川井11080-18	芸北広域きれいセンターごみ焼却処理施設	1995	○					○	44	2	10,628	場外温水	18				無し	無し	変無	一部委託		
17	全	広島中央	東広島市西条町上三永10766-1	賀茂環境衛生センター（1号炉、2号炉）	1985	○					○	150	2	16,765	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	委託		
18	全	広島中央	東広島市西条町上三永10766-1	賀茂環境衛生センター（3号炉）	2001	○					○	150	1	40,026	場内温水	0				無し	薬剤処理	変無	委託		
19	全	広島中央	竹原市吉名町2654	竹原安芸津環境センター	1991	○					○	105	2	9,648	利用無し	0				無し	セメント固化	変無	委託		
20	機	広島中央	豊田郡大崎上島町大串19-1	大崎上島環境センター	1991	○					○	15	2	1,774	場内温水	0				無し	薬剤処理	変無	委託		
						固 0 施設	0	0	0			0			0	0	0	0							
						機 4 施設	92	7	14,401						0	0	0	0							
						准 5 施設	474	10	106,698						18	0	0	0							
						全 11 施設	2,605	23	557,812						1,520	38,860	99	161,192							
						稼働施設 計 20 施設	3,171	40	678,911						1,538	38,860	99	161,192							

建設中、休止、廃止等施設

建休廃	処理	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	基数	運転管理体制	建設・休廃止年度
休止	全	広島市	広島市安佐北区可部町大字中島1460-1	広島市安佐北工場	1990	可燃ごみ、処理残さ	200	2	委託	2019 (R1) 休止
休止	機	福山市	福山市沼隈町常石東山134-1	福山市沼隈清掃工場	1982	可燃ごみ	15	1	委託	2005 (H17) 休止
休止	准	廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997	可燃ごみ	60	2	委託	2019 (R1) 休止
休止	機	廿日市市	廿日市市浅原524	廿日市市佐伯クリーンセンター	1999	可燃ごみ	15	2	委託	2019 (R1) 休止
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町市内1979	広島市佐伯工場（1系）	1980	可燃ごみ	45	1	委託	2013 (H25) 廃止
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町市内1979	広島市佐伯工場（2・3系）	1984	可燃ごみ	90	2	委託	2013 (H25) 廃止
廃止	全	呉市	呉市広多賀谷三丁目8-6	呉市焼却工場（第1工場）	1980	可燃ごみ	300	2	直営	2012 (H24) 廃止
廃止	機	呉市	呉市菅戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター	1995	可燃ごみ	31	2	直営	2014 (H26) 廃止
廃止	固	三原市	三原市本郷町本郷543-1	三原市本郷清掃工場	1993	可燃ごみ、粗大ごみ	26	2	委託	2011 (H23) 廃止
廃止	全	福山市	福山市赤坂町赤坂521	福山市西部清掃工場	1972	可燃ごみ	100	4	直営	2013 (H25) 廃止
廃止	機	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1974	可燃ごみ	5	1	直営	2012 (H24) 廃止
廃止	固	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1996	可燃ごみ	3	1	直営	2012 (H24) 廃止
廃止	機	神石高原町	油木町油木甲2887	油木環境事業センター	1981	可燃ごみ	5	1	直営	2012 (H24) 廃止
廃止	機	神石高原町	神石町福永	神石ごみ処理施設	1989	可燃ごみ	4	1	直営	2012 (H24) 廃止
廃止	機	山県郡西部	安芸太田町大字穴黒峠	ボックルくろだおクリーンセンター	1996	可燃ごみ、処理残さ	26	2	直営	2016 (H28) 廃止
						休止計 4 施設	290	7		
						廃止計 11 施設	635	19		

(注) 1 処理方式：「固」固定パッチ、「機」機械化パッチ、「准」准連続、「全」全連続
2 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

表2-11 資源化等を行う施設及び処理実績等一覧表（令和元年度）

施設番号	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	資源回収量 (t/年度)	処理内容				施設改廃等	運転管理体制	備考
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他				選別	圧縮梱包	堆肥化	その他			
1	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997			○		○	90.0	19,598	14,735	○	○			変無	委託	
2	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬864	広島市北部資源選別センター	2013			○		○	70.0	10,229	7,057	○	○			変無	委託	
3	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬2030	広島市植木せん定枝リサイクルセンター	1999					○	25.0	902	902			○		変無	委託	
4	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内	呉市資源化施設	1998			○			4.0	6,150	6,017		○			変無	委託	
5	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター	1997			○			2.0	131	128		○			変無	直営	
6	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996			○			4.0	207	207	○	○			変無	一部委託	
7	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市容器包装プラスチック工場	2011			○			7.2	1,515	1,330	○	○			変無	委託	H23.10.1期正和クリーンから承継
8	福山市	福山市箕沖町107番地2	福山市リサイクル工場	2000		○	○	○		170.0	18,399	5,427	○				変無	委託	
9	福山市	福山市内海町字新道644-1	福山市内海リサイクルセンター	1996		○	○		○	1.6	85	1	○				変無	委託	
10	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	2000			○			7.0	768	630		○			変無	委託	
11	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005		○	○	○		15.0	1,806	1,806	○	○			変無	委託	
12	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理資源化施設	1989		○	○	○		11.0	1,424	1,077	○	○			変無	直営	
13	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつかいちリサイクルプラザ	2001			○			24.0	3,606	3,438	○	○			変無	委託	
14	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島不燃物処理施設(宮島清掃センター内)	1980			○			25.0	29	29	○				変無	委託	
15	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ビン・缶)	1998			○			7.0	378	327	○	○			変無	委託	
16	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ペットボトル)	2002			○			0.35	35	35		○			変無	委託	
17	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(可燃ごみ)	2002	○					45.0	6,756			○			変無	委託	可燃ごみ圧縮施設
18	安芸太田町	安芸太田町穴1456-1	ポックルくろだおクリーンセンター	1997	○	○	○	○		9.0	1,476	570	○	○			変無	直営	H29.4.1山県郡西部(解散)から継承
19	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006			○	○	○	8.0	343	343	○	○			変無	委託	
20	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	再資源選別処理場	1993		○	○	○		30.0	2,668	2,668	○				変無	委託	
21	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006			○			11.0	839	839	○	○			変無	委託	
22	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(ペットボトル等処理施設)	2006			○			22.0	1,416	1,202	○	○			変無	委託	
23	広島中央	豊田郡大崎上島町大串19-1	大崎上島環境センター	1991			○			4.0	95	95		○			変無	委託	
					稼働施設	計	23	施設		592.2	78,855	48,863							

建設中、休止、廃止等施設

休止	市町名	住 所 地	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運転管理体制	休止年度
休止	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字149-11	尾道市ストックヤードPET減容施設	1999	資源ごみ	7.0	直営	2013 (H25) 休止
休止	廿日市市	廿日市市浅原524	廿日市市佐伯不燃物処理作業場(佐伯クリーンセンター内)	2006	資源ごみ	3.0	委託	2019 (R1) 休止
休止	海田町	安芸郡海田町国信2丁目18-1	海田町環境センター	1988	資源ごみ	10.0	直営	2019 (R1) 休止
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	資源ごみ, その他	50.0	委託	2013 (H25) 廃止
廃止	呉市	呉市蒲刈町田戸大信11066-4	蒲刈清掃センター	1977	不燃ごみ	0.1	直営	2007 (H19) 休止
廃止	呉市	呉市音戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター	1972	不燃ごみ, 資源ごみ	0.3	直営	2008 (H18) 廃止
廃止	熊野町	熊野町中溝一丁目1-1	熊野町エコステーション	2001	資源ごみ	2.0	直営	2011 (H23) 廃止
廃止	坂町	安芸郡坂町2430	リサイクルセンター坂	2004	資源ごみ	4.0	委託	2018 (H30) 廃止
					休止計	3施設		20.0
					廃止計	5施設		56.4
					合計	8施設		76.4

(注) 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

表2-12 粗大ごみ処理施設及び処理実績等一覧表（令和元年度）

施設番号	種類	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	資源回収量 (t/年度)	施設改廃等	運転管理体制	備考	
						可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他							
1	破	広島市	広島市安佐南区伴北四丁目3990	広島市安佐南工場大型ごみ破碎処理施設	1992						100.0	14,870	2,113	変無	委託		
2	併	呉市	呉市広多賀谷3丁目9-3	クリーンセンターくれ(ごみ破碎選別施設)	2002	○					55.0	6,429	697	変無	委託		
3	併	尾道市	尾道市長者原1丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994		○				35.0	5,025	829	変無	委託		
4	併	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996			○			14.0	605	219	変無	一部委託		
5	併	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996		○	○	○	○	22.0	2,822	1,011	変無	委託		
6	破	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島粗大ごみ処理施設(宮島清掃センター内)	1999				○		4.0	4	4	変無	委託		
7	破	廿日市市	廿日市市木材港南2-8	はつかいちエネルギークリーンセンター	2019				○		10.0	2,699	513	変無	委託		
8	破	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(粗大)	1998				○		8.0	1,126	203	変無	委託		
9	破	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	粗大ごみ処理施設	2010		○	○	○	○	3.2	154	54	変無	委託		
10	破	安芸地区	安芸郡坂町21322-8	安芸クリーンセンター	2002						6.0	2,268		変無	委託		
11	圧	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	不燃物処理工場	2010		○		○		50.0	651	651	変無	委託		
12	併	芸北広域	山県郡北広島町川井11080-18	芸北広域きれいセンター粗大ごみ処理施設	1996		○	○	○		14.0	1,135	331	変無	直営		
13	併	広島中央	東広島市黒瀬町区近10427-24	賀茂環境センター(粗大ごみ処理施設)	1990		○	○	○	○	40.0	4,307	1,648	変無	委託		
						破碎	6	施設	131.2	21,121	2,887						
						圧縮	1	施設	50.0	651	651						
						併用	6	施設	180.0	20,323	4,735						
						稼働施設	計	13	施設	361.2	42,095	8,273					

建設中、休止、廃止等施設

種別	種類	市町名	住所	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運転管理体制	休廃止年度
休止	破	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市粗大ごみ処理施設(エコセンターはつかいち内)	1990	粗大ごみ	35.0	委託	2019 (R1) 休止
休止	破	廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997	粗大ごみ	13.0	委託	2019 (R1) 休止
廃止	併	呉市	呉市広多賀谷三丁目8-6	呉市破碎処理場	1978	不燃ごみ、粗大ごみ	50.0	委託	2003 (H15) 休止
						休止計	2	施設	48.0
						廃止計	1	施設	50.0

(注) 1 種類：「破」は破碎、「圧」は圧縮、「併」は併用施設

2 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

表2-13 燃料化処理施設及び処理実績等一覧表（令和元年度）

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					供給先状況	公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	燃料製造量 (t/年度)	施設改廃等	運転管理体制	備考	
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他								処理残さ
1	福山市	福山市箕沖町107-7	福山市ごみ固形燃料工場	2004	○					○	発電用	300.0	91,750	51,760	変無	委託	
2	府中市	府中市鶴飼町74-2	府中市クリーンセンター	2002	○			○			発電用	60.0	7,617	3,665	変無	委託	
3	庄原市	庄原市東城町久代6671-2	庄原市東城クリーンセンターごみ固形燃料化施設	2002	○						発電用	19.0	1,571	800	変無	委託	
4	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせき	2002	○						発電用	11.0	1,010	442	変無	委託	
					稼働施設	計	4	施設			390.0	101,948	56,667				

建設中、休止、廃止等施設

休廃	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運転管理体制	休廃止年度
休止	廿日市市	廿日市市宮内3860	エコセンターはつかいち(RDF製造施設)	2004	可燃ごみ、処理残さ	102	委託	2019 (R1) 休止
廃止	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市ごみ固形燃料化施設	2003	可燃ごみ、処理残さ	42	委託	2019 (R1) 廃止
廃止	甲世衛生	世羅郡世羅町大字川尻10781-19	エコワイズセンター	1985	可燃ごみ、粗大ごみ	16	委託	2018 (H30) 廃止
					休止計	1	施設	102
					廃止計	2	施設	58
					合計	3	施設	160

(注) 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

(参考) 表2-14 その他の施設（ごみの中間処理施設）及び処理実績等一覧表（令和元年度）

施設番号	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	処理内容			施設改廃等	運転管理体制	備考	
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他			破碎	圧縮梱包	その他				
1	呉市	呉市川尻町水落1018-46	呉東部中継センター	2003	○	○		○			30.0	137			○	変無	一部委託	可燃ごみ圧縮施設
					稼働施設	計	1	施設			30.0	137						

(注) 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

表2-15 保管施設及び保管実績等一覧表（令和元年度）

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	保管対象						保管面積			年間保管量 (t/年度)	保管分類数	施設改廃等	運転管理体制	備考
					紙	金属	ガラス	ペットボトル	プラスチック	その他	屋内 (㎡)	屋外 (㎡)	合計 (㎡)					
1	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997	○	○	○			○	1,215	0	1,215	19,598	5	変無	委託	
2	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-1	広島市資源ごみ選別施設	1998				○			84	0	84	264	1	変無	委託	
3	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬864	広島市北部資源選別センター	2013	○	○	○			○	1,351	0	1,351	10,229	5	変無	委託	
4	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市缶類資源化施設	2000		○					400	0	400	343	2	変無	委託	
5	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市紙類ストックヤード	2000	○						250	0	250	4,038	4	変無	委託	
6	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市ペットボトルストックヤード	2000				○			200	0	200	371	1	変無	委託	
7	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市カレットストックヤード	1998			○				0	196	196	1,117	4	変無	委託	
8	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター	2002	○	○	○	○			140	1,723	1,863	128	7	変無	直営	
9	三原市	三原市八坂町10227	三原市清掃工場 ストックヤード	2012	○					○	71	0	71	98	5	変無	一部委託	
10	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市ストックヤードPET減容施設	1999				○			299	1,774	2,073	211	1	変無	委託	
11	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996	○	○	○	○		○	233	262	495	1,404	13	変無	一部委託	
12	福山市	福山市箕沖町107-2	福山市クリーンセンター(リサイクル工場)	2000		○		○	○		464	0	464	5,427	3	変無	委託	
13	福山市	福山市内海町字新道662	福山市内海最終処分場(保管施設)	2001				○	○		36	0	36	1	2	変無	委託	
14	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市西部ストックヤード	2014	○						120	0	120	42	3	変無	直営	
15	福山市	福山市柳津町2285	慶広浜埋立地(ストックヤード)	2000	○	○	○	○	○	○	0	1,400	1,400	2,009	6	変無	直営	
16	府中市	府中市上下町水永419-8	府中市北部クリーンステーション	2013		○				○	80	0	80	51	6	変無	委託	
17	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○	○	○	○	○	○	198	83	281	3,353	8	変無	委託	
18	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005	○	○	○	○	○	○	870	0	870	1,806	13	変無	委託	
19	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理場	1989	○	○	○	○	○	○	800	300	1,100	1,077	6	能変	直営	
20	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつかいちリサイクルプラザ	2001	○	○	○	○	○	○	292	0	292	3,438	9	変無	委託	
21	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(カレット)	1998			○				53	0	53	178	3	変無	委託	
22	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ペットボトル)	2002				○			125	0	125	35	1	変無	委託	
23	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(鉄・アルミ缶)	1998		○					40	0	40	98	2	変無	委託	
24	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(古紙)	1985	○						185	0	185	102	4	変無	委託	
25	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(ストックヤード)	2009	○					○	180	0	180	577	4	変無	委託	
26	府中町	安芸郡府中町八幡四丁目1-1	府中町環境センター	1981	○	○	○			○	72	211	283	1,669	7	変無	一部委託	
27	府中町	安芸郡府中町八幡四丁目1-1	府中町リサイクルセンター	1999	○			○	○		243	0	243	95	3	変無	委託	
28	海田町	安芸郡海田町国信2丁目18-1	海田町環境センター	1988	○	○	○	○		○	138	50	188	290	5	変無	直営	
29	熊野町	安芸郡熊野町2682-73	熊野町環境センターストックヤード	2006	○	○	○	○	○	○	574	0	574	1,396	8	変無	委託	
30	安芸太田町	安芸太田町穴1456-1	ボックルくろだおクリーンセンター	1997	○	○	○	○	○	○	412	0	412	570	6	変無	直営	H29.4.1山県郡西部(解散)から継承
31	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006		○	○				150	0	150	39	4	変無	委託	
32	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	不燃物処理工場	1974		○	○	○		○	189	52	241	1,829	4	変無	委託	
33	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006					○		34	0	34	839	1	変無	委託	
34	芸北広域	山県郡北広島町川井11080-18	芸北広域きれいセンターストックヤード施設	2002	○			○			105	21	126	149	3	変無	直営	
35	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター	1990		○	○			○	212	0	212	1,648	4	変無	委託	
36	広島中央	東広島市安芸津町木谷1620-1	竹原安芸津最終処分場(保管施設)	1995	○	○	○	○	○		272	1,428	1,700	1,405	12	変無	委託	
37	広島中央	豊田郡大崎上島町沖浦106-10	沖浦古紙ストックヤード	2006	○						707	0	707	329	3	変無	委託	
稼働施設 計 37 施設											10,794	7,500	18,294	66,253				

建設中、休止、廃止等施設

休廃	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	(屋内)	(屋外)	保管面積	運転管理体制	休廃止年度
休止	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(古紙)	1985	紙	185	0	185	委託	2009(H21) 休止
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	紙, 金属, ガラス, その他	1,159	0	1,159	委託	2013(H25) 廃止
廃止	呉市	呉市音戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター 古紙ストックヤード	1995	紙	275	0	275	直営	2016(H28) 廃止
廃止	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因瀬クリーンセンター	1990	紙, ペットボトル	42	111	153	直営	2016(H28) 廃止
廃止	坂町	安芸郡坂町2430	リサイクルセンター坂	2004	紙, 金属, ガラス, ペットボトル, その他	242	0	242	委託	2018(H30) 廃止
休止計 1 施設						185	0	185		
廃止計 4 施設						1,718	111	1,829		
合計 5 施設						1,903	111	2,014		

(注) 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

6 最終処分場の整備状況と埋立実績

(1) 整備状況

市町及び一部事務組合における最終処分場の状況は、表2-16のとおりである。

過去3年間における埋立実績の平均から推計すると、約12年分の残余容量がある。

新たな最終処分場の整備については、住民合意が得られにくいなどの問題により、整備が難しいことから、ごみの減量化及び資源化を一層促進して残余容量の確保を図るとともに、処分場の計画的な整備を行う必要がある。

表2-16 最終処分場の状況（平成27年度～令和元年度）

年度	最終処分場数				埋立地面積 (m ²)	全体容量 (m ³)	残余容量 (m ³)	埋立実績 (m ³ /年)	残余年数 (年)
	山間	平地	海面	計					
H27	18	5	0	23	743,432	7,851,399	2,018,862	133,507	16
H28	18	4	0	22	742,162	7,848,097	1,893,478	133,350	15
H29	18	4	0	22	742,162	7,848,097	1,783,429	122,495	14
H30	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,609,171	137,802	12
R1	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,469,881	168,348	10

(注) 1 最終処分場の区分は次のとおりである。

- ・山間 … 山間の谷間（空間）を利用した最終処分場。
- ・平地 … 陸上の平地を掘削して設置された最終処分場。
- ・海面 … 水面部に設置された最終処分場のうち、海面埋立のもの。

2 最終処分場の容量の残余年数は、次のとおり算出した。

過去3年間の平均埋立量： $(122,495\text{m}^3 + 137,802\text{m}^3 + 168,348\text{m}^3) \div 3\text{年} = 142,882\text{m}^3$

残余年数： $1,469,881\text{m}^3 \div 142,882\text{m}^3 = 10.3\text{年}$

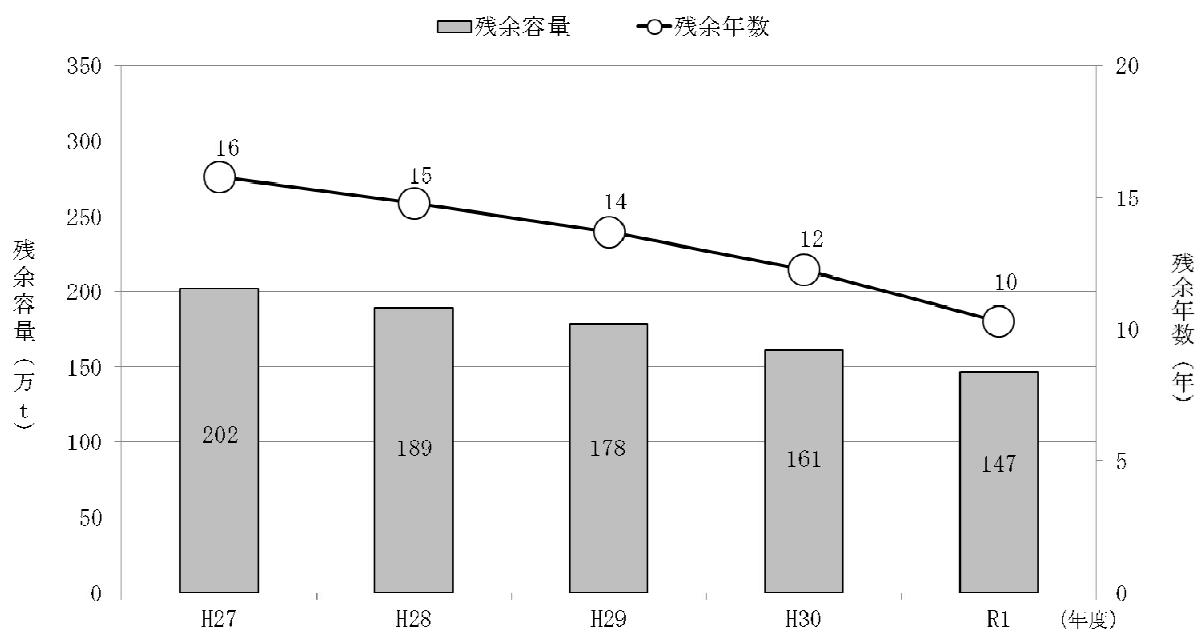


図2-9 残余容量及び残余年数の推移（平成27年度～令和元年度）

表2-17 最終処分場及び埋立実績等一覧表（令和元年度）

施設番号	埋立場所	市町村事務組合名	所在地	施設名	埋立開始年度	埋立物						埋立面積 (m ²)	全体容量 (m ³)	残余容量 (m ³)	埋立実績 (m ³)	埋立終了年度 (予定)	浸出水処理施設 しや水工	処分場の現状	施設改廃等	運転管理体制			
						可燃(み)	不燃(み)	資源(み)	その他	粗大(み)	処理残さ										焼却残さ		
1	山間	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬2030	広島市玖谷埋立地	1990		○		○		○	○	146,000	3,500,000	143,700	106,300	2022	有	有	埋立中	変無	一部委託	
2	山間	呉市	呉市焼山町字打田619-1	呉市一般廃棄物最終処分場	2015				○		○	○	18,772	272,197	227,119	5,576	2029	有	有	埋立中	変無	委託	
3	山間	三原市	三原市八坂町10227	三原市一般廃棄物最終処分場	1998		○				○	○	22,000	163,000	59,803	972	2023	有	有	埋立中	変無	一部委託	
4	山間	尾道市	尾道市原田町梶山田4340外	尾道市最終処分場(原田町)	2002							○	23,000	194,000	109,200	5,178	2032	有	有	埋立中	変無	委託	
5	山間	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島一般廃棄物最終処分場	1996		○				○	○	10,700	80,000	21,755	1,969	2011	有	有	埋立中	変無	一部委託	
6	山間	尾道市	尾道市瀬戸田町名荷2221	尾道市瀬戸田名荷埋立処分地	1991						○		10,100	54,000	36,395	464	2021	有	有	埋立中	変無	委託	
7	平地	福山市	福山市新箕沖町107-4	福山市新箕沖埋立地	1989				○		○	○	85,000	628,000	260,766	0	2027	有	有	埋立中	変無	委託	
8	平地	福山市	福山市箕沖町107-3	福山市箕沖埋立地	1978				○		○	○	165,000	1,495,000	40,420	12,108	2027	有	有	埋立中	変無	委託	
9	平地	福山市	福山市柳津町2285	福山市慶応浜埋立地	1981				○				41,000	155,800	8,023	320	2021	有	有	埋立中	変無	直営	
10	山間	福山市	福山市内海町字新道662	福山市内海最終処分場	1994				○		○		3,000	10,700	5,208	20	2030	有	有	埋立中	変無	委託	
11	山間	福山市	福山市新市町大字下安井1825	福山市新市クリーンセンター最終処分埋立地	1994							○	7,200	60,000	42,562	524	2030	有	有	埋立中	変無	一部委託	
12	山間	福山市	福山市神辺町上御領7300-13	福山市深品最終処分場	2000							○	8,700	75,000	35,559	1,952	2035	有	有	埋立中	変無	委託	
13	山間	府中市	府中市諸毛町231	府中市埋立センター	1989		○						27,800	149,700	57,483	1,863	2026	有	有	埋立中	変無	委託	
14	山間	三次市	三次市栗屋町3505	一般廃棄物下荒瀬最終処分場	1993							○	○	18,000	154,000	24,548	3,026	2023	有	有	埋立中	変無	委託
15	平地	庄原市	庄原市是松町20-26	庄原市一般廃棄物最終処分場(グリーンハウス)	2005							○	1,340	7,100	5,121	117	2050	有	有	埋立中	変無	委託	
16	山間	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市一般廃棄物最終処分場	1992		○					○	○	18,000	150,000	63,538	1,565	2041	有	有	埋立中	変無	委託
17	山間	廿日市市	廿日市市大野1814-22	廿日市市大野一般廃棄物最終処分場	1994		○					○	○	30,000	221,000	168,352	5,525	2013	有	有	埋立中	変無	委託
18	山間	廿日市市	廿日市市宮島町1153-12	廿日市市宮島廃棄物最終埋立処分場(新設)	2000		○					○	○	6,700	33,000	23,439	121	2015	有	有	埋立中	変無	一部委託
19	山間	江田島市	江田島市沖美岡大王10718-1	江田島市環境センター(第2埋立地)	1994		○					○	○	15,700	93,000	23,997	1,596	2020	有	有	埋立中	変無	委託
20	山間	神石高原町	神石郡神石高原町有木7170-2	グリーンセンター陽光	2005		○		○			○	1,150	7,600	4,158	953	2034	有	有	埋立中	変無	直営	
21	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(2工区)	2006				○			○	○	12,000	195,000	67,386	14,887	2023	有	有	埋立中	変無	委託
22	山間	広島中央	東広島市安芸津町木谷1620-1	竹原安芸津最終処分場	1995		○		○			○	○	32,000	150,000	41,349	3,312	2020	有	有	埋立中	変無	委託
												山間 18 施設	410,822	5,562,197	1,155,551	155,803							
												平地 4 施設	292,340	2,285,900	314,330	12,545							
												海面 0 施設	0	0	0	0							
												稼働施設 計 22 施設	703,162	7,848,097	1,469,881	168,348							

埋立終了、建設中、休止、廃止等施設

	場所	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	埋立面積	全体容量	埋立終了年度	休廃止年度	管理体制	
埋立終了	山間	尾道市	尾道市浦崎町榎谷甲1109-2外	尾道市最終処分場(浦崎町)	1989	処理残渣, 焼却残渣	15,400	109,600	2005 (H17)		委託	
埋立終了	山間	廿日市市	廿日市市大野2715-2	廿日市市佐伯一般廃棄物最終処分場	1994	不燃ごみ, 処理残渣, 焼却残渣	3,400	11,400	2012 (H24)		一部委託	
埋立終了	山間	廿日市市	廿日市市宮島町1153-12	廿日市市宮島廃棄物最終埋立処分場(現有)	1988	処理残渣, 焼却残渣	5,400	29,800	2006 (H18)		直営	
埋立終了	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(1工区)	1990	その他, 処理残渣, 焼却残渣	22,500	217,370	2008 (H20)		委託	
休止	山間	福山市	福山市沼隈町下山南西ヶ池内	福山市沼隈最終処分場	1988	不燃ごみ, 処理残渣, 焼却残渣	8,380	56,723	2010 (H22)	2008 (H20)	休止 委託	
廃止	海面	呉市	呉市広多賀谷三丁目地先	呉市埋立処理場	1987	処理残渣, 焼却残渣, その他	184,000	1,946,000	2012 (H22)	2018 (H30)	廃止 直営	
廃止	山間	三原市	三原市本郷町本郷373	三原市本郷一般廃棄物埋立処分場	1989	その他, 焼却残渣	1,627	6,400	2011 (H21)	2015 (H27)	廃止 委託	
廃止	山間	江田島市	江田島市沖美岡大王718-1	江田島市環境センター(第1埋立地)	1983	不燃ごみ, 処理残渣, 焼却残渣	13,960	151,949	2008 (H20)	2013 (H25)	廃止 委託	
廃止	平地	甲世衛生	世羅町川尻10781-20	甲世衛生組合一般廃棄物最終処分場	1987	不燃ごみ, 処理残渣, 焼却残渣	1,270	3,302	2015 (H27)	2019 (R1)	廃止 直営	
							埋立終了計 4 施設	46,700	368,170			
							休止計 1 施設	8,380	56,723			
							廃止計 4 施設	200,857	2,107,651			

(注) 施設改廃等：「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「能変」能力変更あり

7 資源化の状況

(1) 資源化率及びリサイクル率

令和元年度の資源化率は17.1%、リサイクル率は18.7%で、前年度から減少した。

表2-18 ごみ処理における資源化率及びリサイクル率の推移（平成27年度～令和元年度）

年 度	H27	H28	H29	H30	R1	全国平均 (令和元年度)
資源化率 (%)	19.6	19.8	19.6	19.3	17.1	15.8
リサイクル率 (%)	21.6	21.7	21.3	21.0	18.7	19.6
リサイクル率 (%) (ごみ燃料化量を除く)	13.8	13.7	13.4	13.0	12.6	18.9

- (注) 1 資源化率 (%) = (ごみ資源化量) / (ごみ処理量) × 100
 2 リサイクル率 (%) = [(ごみ資源化量) + (集団回収量)] / [(ごみ処理量) + (集団回収量)] × 100
 3 リサイクル率 (ごみ燃料化量を除く) (%) = [(ごみ燃料化量を除いたごみ資源化量) + (集団回収量)] / [(ごみ処理量) + (集団回収量)] × 100
 4 県外分は含まない。

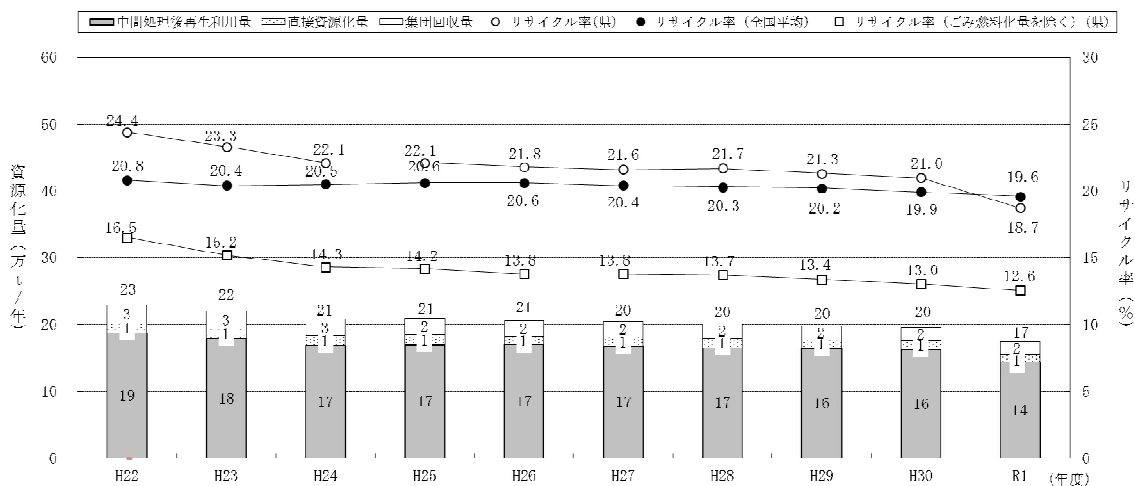


図2-11 資源化量とリサイクル率の推移（平成27年度～令和元年度）

(2) 種類別資源化量

市町等により収集処理され資源化されたものの種類別資源化量は、表2-19のとおりである。

表2-19 種類別資源化量（令和元年度）

(単位：t/年)

紙類	金属類	ガラス類	ペット ボトル	プラス チック類	布 類	溶融 スラグ	固形燃料	その他	計
30,482	17,369	12,317	4,900	22,599	3,559	383	57,438	6,484	155,531

- (注) 1 「紙類」は、紙パック、紙製容器包装を含む。
 2 「プラスチック類」は、白色トレイ、容器包装プラスチックを含む。
 3 「その他」は、肥料、焼却灰・飛灰のセメント原料化、BDF等。
 4 集団回収を除く。

市町別の種類別資源化量及び一括データは、IV資料編の資料-表12及び表13に示すとおりである。